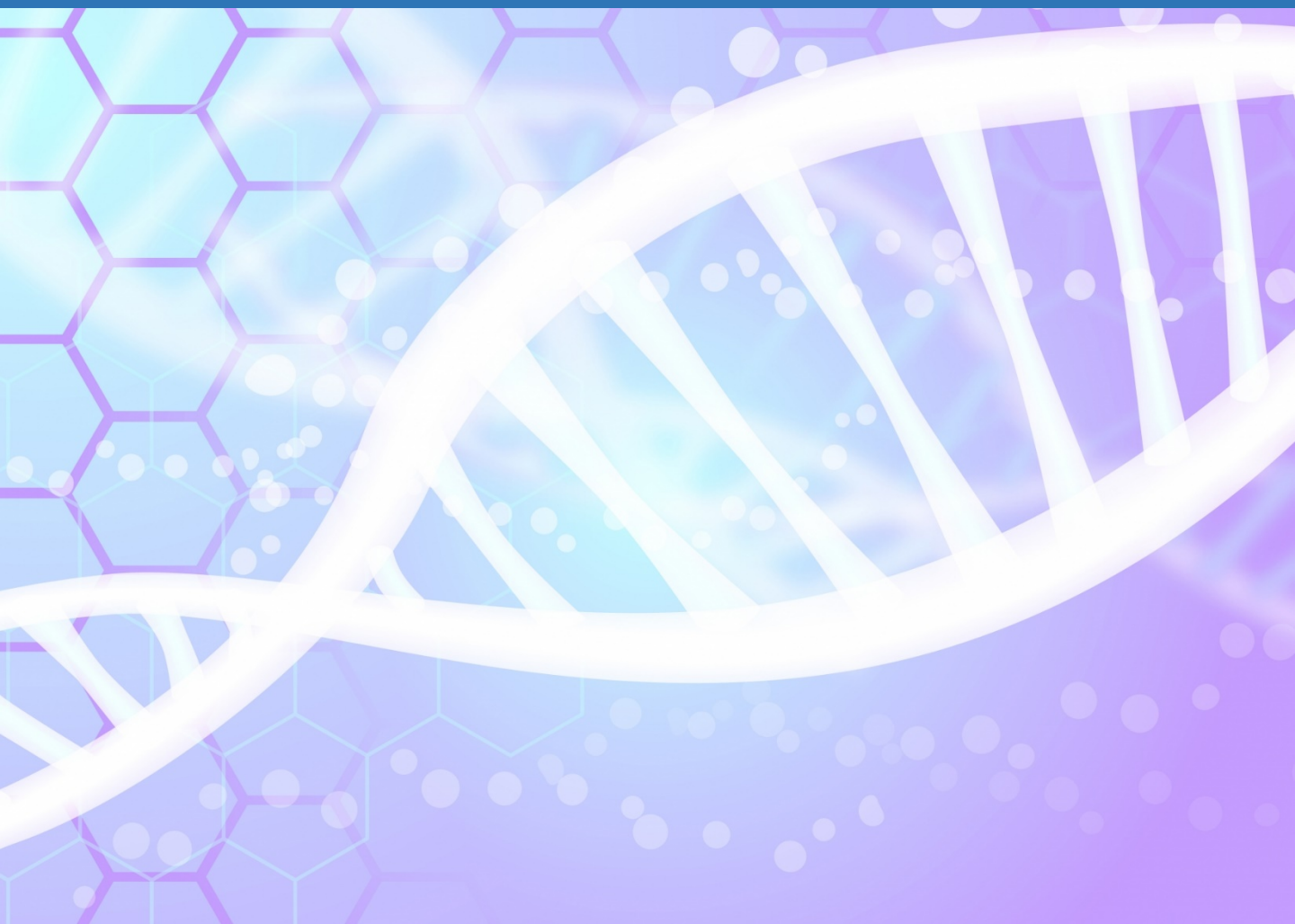


文部科学省「多様な新ニーズに対応する「がん専門医療人材(がんプロフェッショナル)」養成プラン」採択事業
新ニーズに対応する九州がんプロ養成プラン

がんゲノム講習会 実施報告書

九州大学	開催	2019.09.26
長崎大学	開催	2019.10.25



がんゲノム講習会 実施報告書

目次

実施概要	2
----------------	---

九州大学がんゲノム講習会	3
------------------------	---

- ・日時・会場
- ・プログラム
- ・開催報告
- ・アンケート集計結果

長崎大学ゲノム医療推進会議 キックオフ講演会	6
----------------------------------	---

- ・日時・会場
- ・プログラム
- ・参加者の感想

実施概要

「新ニーズに対応する九州がんプロ養成プラン」(以下、九州がんプロという)では、令和元年度において、拠点内で連携してがんゲノム医療についての講習会を複数回行いました。そのうち2回の講習会について、次のとおりご報告いたします。

※鹿児島大学において令和2年3月28日(土)に開催を予定していたゲノム講習会は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い中止となりました。

開催日	講習会名	開催場所
令和元年6月11日(火)	がんゲノム講習会	九州大学
令和元年7月1日(月)	がんゲノム医療セミナー	九州大学
令和元年8月30日(金)	がんゲノム医療セミナー	九州大学
令和元年9月26日(木)	がんゲノム講習会	九州大学
令和元年10月18日(金)	がんゲノム医療セミナー	九州大学
令和元年10月25日(金)	長崎大学ゲノム医療推進会議キックオフ講演会	長崎大学
令和2年2月10日(月)	九州がんプロ長崎大学記念講演会	長崎大学
令和2年2月26日(水)	がんゲノム医療セミナー	九州大学

1. 九州大学がんゲノム講習会

令和元年9月26日(木) 18:00~19:00
九州大学病院キャンパス 総合研究棟 2階 205 セミナー室
(福岡県福岡市東区馬出 3-1-1)



文部科学省「多様な新ニーズに対応するがん専門医療人材(がんプロフェッショナル)養成プラン」養成プラン養成事業

申込不要

新ニーズに対応する九州がんプロ養成プラン
がんゲノム講習会

日時
9/26 木 18:00 - 19:00

会場
総合研究棟 2階 205 セミナー室

講師
講演者 馬場英司 (九州大学大学院医学研究科 社会疫学学講座 遺伝学分野 教授)
座長 九州大学大学院医学研究科 九州連携臨床腫瘍学講座 講師 吉武 忠正 先生

講演内容: がん腫瘍内の腫瘍幹細胞および制御性T細胞を標的とした近赤外光線免疫療法について
九州大学大学院医学研究科 臨床放射線科学分野 助教 丸岡 保博 先生

問合せ:九州がんプロ事務局 (092-642-3100, kyojin@uio.ac.jp)

2. 長崎大学ゲノム医療推進会議キックオフ講演会

令和元年10月25日(金) 18:00~20:00
長崎大学病院 第4講義室 第一外来棟 2階
(長崎県長崎市坂本1丁目7番1号)



間野 博行先生来たる!

長崎大学ゲノム医療推進会議 キックオフ講演会

日時: 2019年10月25日(金) 18:00~20:00

場所: 長崎大学病院 第4講義室 第一外来棟2階

開会挨拶: 長崎大学病院 病院長 中居 一彦

座長: 長崎大学 医療後援者医療研究所 放射線治療医学研究分野 教授 光武 範史

【基調講演】
①「長崎大学病院における遺伝カウンセリングの取り組み」
長崎大学病院 産科婦人科 教授 三浦 清徳 先生
②「炎症性疾患のゲノム解析と臨床応用: AMEDや厚労省研究とのコラボレーション」
長崎大学病院 第一内科 教授 川上 純先生

座長: 長崎大学病院 がん診療センター センター長 戸澤 和人

【特別講演】
「がんゲノム医療の現状と今後の展望(仮)」
国立がん研究センター 研究部長 間野 博行 先生

質疑応答

閉会挨拶: 長崎大学 理事・副学長 塚元 和弘

主催: 長崎大学ゲノム医療推進会議
後援: 長崎県がん医療推進協議会、長崎大学がん医療推進会議、長崎大学がん医療推進会議(仮)など

九州大学がんゲノム講習会

日時・会場

令和元年 9月 26日 (木) 18:00~19:00

九州大学病院キャンパス 総合研究棟 2階 205 セミナー室 (福岡県福岡市東区馬出 3-1-1)

プログラム

○講演会コーディネーター：馬場 英司 先生

(九州大学大学院医学研究院 社会環境医学講座 連携社会医学分野 教授)

○講演内容：「がん腫瘍内の腫瘍幹細胞および制御性 T 細胞を標的とした近赤外光線免疫療法について」

丸岡 保博 先生

(九州大学大学院医学研究院 臨床放射線科学分野 助教)

○座長：吉武 忠正 先生

(九州大学大学院医学研究院 九州連携臨床腫瘍学講座 講師)

開催報告

近赤外光線免疫療法(NIR-PIT)は、アメリカ国立衛生研究所(NIH)の主任研究員の小林久隆先生が開発した治療法で、2012年オバマ前大統領が、以前一般教書演説の中で、「米国の偉大な研究成果」として言及されたこともある新しい画期的な治療法です。初めてこの治療法を聴講された方も多いようで、勉強になった、興味深かったなど、好評な意見が多く得られました。質疑応答でも会場や他大学から多数の質問があり、大変有用な講習会となりました。

なお、本講習会は九州がんプロの各大学に設置している「テレビ会議システム」を活用することで他大学も視聴できる体制を取り、5大学(九州、福岡、長崎、宮崎、鹿児島大学)での同時開催となりました。

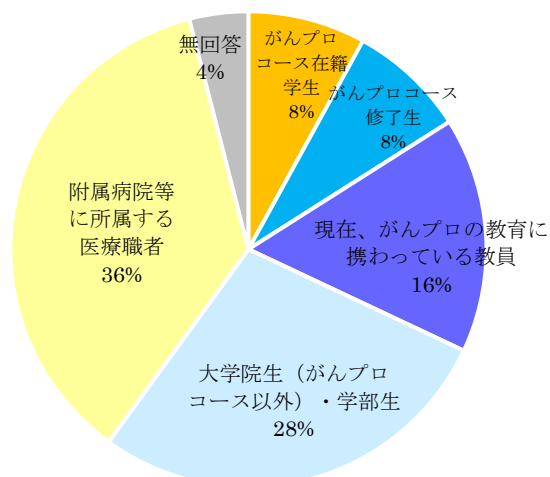
<参加人数 38名> (九州大学24名、福岡大学7名、長崎大学3名、宮崎大学1名、鹿児島大学3名)



アンケート集計結果<回答者数25名>

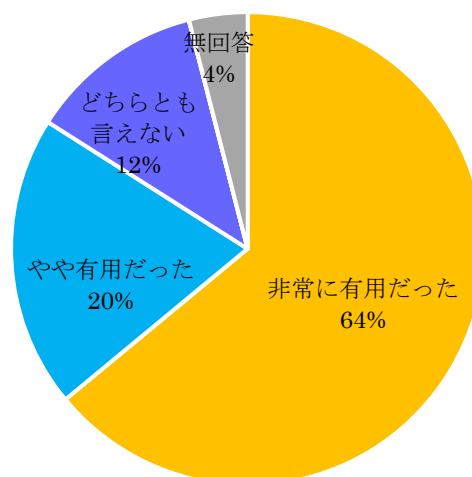
1. ご所属の種別をお聞かせください。

所属	合計
がんプロコース在籍学生	2
がんプロコース修了生	2
現在、がんプロの教育に携わっている教員	4
大学院生（がんプロコース以外）・学部生	7
附属病院等に所属する医療職者	9
無回答	1
計	25



2. 講演についてのご感想

感想	合計
非常に有用だった	16
やや有用だった	5
どちらとも言えない	3
あまり有用でなかった	0
無回答	1
計	25



3. 良かった点・問題点・改善点が具体的にあれば、ぜひお教えてください。

(良かった点)

- ・ 近々に臨床応用が実現するような新しい治療選択肢を知ることができた。
- ・ ゲノムとの関連が無さそうですが、新しい医療について学ぶことができました。
- ・ NIR-PIT について分かりやすいプレゼンでした。
- ・ 赤外線というと温熱療法というイメージで evidence が乏しいイメージであったが、腫瘍のみならず、制御に Tcell へ target とすることで、今後臨床応用が期待されると感じた。
- ・ 昨今、様々な免疫療法が改めて注目されており、新たな選択肢を提示頂き勉強になりました。
- ・ Figure がわかりやすかったです。
- ・ 素晴らしい研究発表でした。

(問題点・改善点)

- ・できればマイクが用意されていた方が良かったです。
- ・会場がせまかったです。
- ・スライドの全体が見えずに残念でした。資料がありましたので問題はなかったのですが、一部のスライドは資料にありませんでした。

4. 今回の講演内容について、どのような点が学びになりましたか？

- ・ NIR-PIT という新しい治療法についての知見を、わかりやすく理解することができた。免疫療法に対する理解がより深まった。
- ・ NIR-PIT という新しい手法、免疫細胞にまで影響を及ぼすことにより、より効果を持たせるという新しい発想が勉強になりました。
- ・ 直接的な腫瘍細胞の障害だけでなく、Treg の排除という面で腫瘍免疫の向上につながるという面が面白い点でした。
- ・ NIR-PIT の応用範囲が広そうと思いました。どういった対象に応用するのか興味がわきました。
- ・ 今後の新規治療法の開発の可能性を知ることができた。
- ・ NIR-PIT についてあまり知らなかったので勉強になりました。
- ・ 癌細胞が発現する target (蛋白として) だけでなく、stem cell も治療 target となりうる点が勉強になりました。
- ・ 近赤外線を用いて、Cancer stem cell を標的として治療するという観点
- ・ 近赤外光線免疫療法について大変勉強になった。
- ・ NIR-PIT を全然知らなかったので講演全体がとても勉強になりました。

5. 今後取り上げてほしいテーマがあれば、お聞かせください。

- ・ それぞれのがんにおいて、発現するものを target として変えられたら興味深い。
- ・ ゲノムプロファイリングに基づいた治療の最前線
- ・ がんゲノム医療の出口戦略の現状 (どのように治療に結び付けているか)

長崎大学ゲノム医療推進会議 キックオフ講演会

日時・会場

令和元年 10 月 25 日（金） 18:00～20:00

長崎大学病院 第 4 講義室 第一外来棟 2 階（長崎県長崎市坂本 1 丁目 7 番 1 号）

プログラム

○開会挨拶：長崎大学病院 病院長 中尾 一彦

【基調講演】

座長：長崎大学 原爆後障害医療研究所 放射線災害医療学研究分野 教授 光武 範史

- ①「長崎大学病院における遺伝カウンセリングの取り組み」長崎大学病院 産科婦人科 教授 三浦 清徳先生
- ②「炎症性疾患のゲノム解析と臨床応用：AMED や厚労研究班とのコラボレーション」長崎大学病院 第一内科 教授 川上 純先生

【特別講演】

座長：長崎大学病院 がん診療センター センター長 芦澤 和人

「がんゲノム医療の現状と今後の展望」国立がん研究センター研究所長 間野 博行先生

○閉会挨拶：長崎大学 理事・副学長 塚元 和弘



参加者の感想

参加者感想①

がんの原因遺伝子の同定から分子標的薬の開発、発展につながった経緯についてわかりやすく教えて頂きました。また、これからのがん医療におけるゲノム医療の可能性についての造詣を深めることができました。一方でその課題についても知ることができ、非常に有意義なご講演でした。

参加者感想②

三浦先生が行われている遺伝カウンセリングの取り組み、川上先生の臨床応用について拝聴し、自施設で行われていることが認識できてよかったです。

間野先生は講義の前半でゲノムの基礎について話していただいて、わかりやすくよかったです。

参加者感想③

ゲノム医療について、主治医と遺伝カウンセリング、検査技師など、他部門との連携が必要と感じた。また長崎大学におけるゲノム医療の今後の飛躍と、患者さんにとって大きなメリットとなる医療となることを期待する。

文部科学省『多様な新ニーズに対応する「がん専門医療人材（がんプロフェSSIONAL）」養成プラン』採択事業
がんゲノム講習会 実施報告書

編集・発行 2020年6月 新ニーズに対応する九州がんプロ養成プラン 事業運営推進協議会

(事務局：九州大学医系学部等事務部)

<http://www.k-ganpro.com/>

文部科学省『多様な新ニーズに対応する「がん専門医療人材（がんプロフェッショナル）」養成プラン』
採択事業 新ニーズに対応する九州がんプロ養成プラン

がんゲノム講習会 実施報告書

発行 令和2（2020）年6月
編集・発行 新ニーズに対応する九州がんプロ養成プラン事業運営推進協議会
（事務局：九州大学医系学部等事務部）
<http://www.k-ganpro.com/>